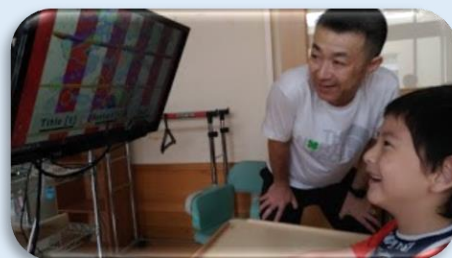


重度障害児・者のための 視線入力 & ICT 活用ミニセミナー in さくら会研修センター!

障害がたいへん重く、これまで意思の表出が難しいとされていた人でも、テクノロジーを活用することで表出が可能となり、周囲とコミュニケーションが図れるようになります。「視線入力」等の最新のテクノロジーを使いこなせば、大きく生活の質を豊かにすることができます。

このミニセミナーでは、視線入力を中心とした活用事例を紹介し、実際に体験できる機会を提供します。また、タブレットを上手に使いこなす小学校1年生の古川結莉奈さんを講師にして、学習や自宅での活用事例についてお話を伺います。

日時 2019年6月22日(土) 17:30~20:00 ころ
場所 NPO法人さくら会 研修センター
東京都中野区中央2-31-5 ケヤキビル中野坂上101
内容 講演(導入方法・事例紹介等)・体験会・質疑応答
定員 約20名
参加費 無料

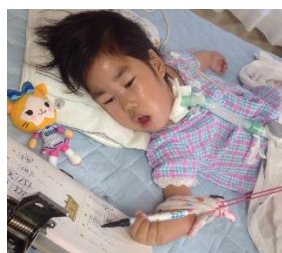


講師



伊藤 史人 (43歳)

島根大学総合理工学研究科 助教
視線入力訓練ソフト EyeMoT シリーズ, 振動フィードバックシステム開発者。バリアフリーマップアプリ Wheelog! 技術責任者。2017年日本賞クリエイティブ・フロンティア部門最優秀賞、2018年島根大学研究表彰および優良教育実践表彰を受賞。



古川 結莉奈 (6歳)

先天性ミオパチー。筋肉の病気で座位を保つことができず人工呼吸器を利用。特技はピアノ。好きなことは歌うこと、お魚を見ること。1年程前からタブレット端末を活用。指伝話やドロップトークを使用しての会話や、スマートリモコンを通じてのエアコンなどの家電操作、LINE、写真撮影や絵日記を書くなど、楽しみながら「できる」ことを増やしている。

☆ お申し込み・お問い合わせは Email で ☆

件名: さくら会セミナー2019年6月

本文: (以下の内容を明記してください)

氏名/所属/職種/講師への質問(任意)

宛先: E-mail ito@poran.net

伊藤史人 宛(島根大学・さくら会)



参加申込締切
6月19日

主催・共催 NPO法人 ALS/MND アポートセンター さくら会
島根大学ヒューマンインターフェース研究室